

「課題提示型」提案募集シート

1 提案を募集する内容について

募集テーマ	No. 41	本市農業に適するスマート農業技術について
提案を募集する背景 (現状・課題)	全国的に、大規模経営を中心に、スマート農業の普及は進んできており、新しい技術も日進月歩で開発されているところである。しかし、本市では他都市より小規模な農家が多く、費用対効果が低い傾向があることが課題となっている。 特に、本市の特産物である無加温施設栽培の軟弱野菜（ホウレンソウ、コマツナ、ミズナなど）については、全国的にスマート農業の取組事例が少なく、導入できそうなスマート農業機器が少ない。	
課題解決に向けて 募集する提案内容	小規模経営で活用できるスマート農業機器の提案や開発について、募集を行う。 ※特に、ハウス軟弱野菜栽培管理（播種、施肥、耕耘、農薬散布、収穫など）の省力化につながる技術。 （実証実験に関する提案の希望： ☐あり ☐なし）	
想定する提案の例 (イメージ)	（提案内容は下記の例に限定されるものではありません） ・ハウス内の自動耕耘、自動播種、自動施肥・農薬散布、収穫などをすることができる機器及び技術。 （他都市における類似の事例： ☐あり ☒なし）	
課題解決に向けて、 これまでに実施した ことがある主な取組	・環境モニタリング装置を活用した軟弱野菜栽培の見える化（土壌水分管理、収穫予測）については、取組実施中であるが、栽培管理の省力化につながる技術開発につながる取組の実施はなし。	

2 提案にあたっての条件について

募集期間	掲載日～ 令和8年3月31日 (但し、予告なく中止することがあります)
想定している 実施時期	(市の事業費負担がない場合) ☒ 随時 ☐ 年 月～ 年 月の間 ☐ その他 () (市の事業費負担がある場合) 令和8年度以降
提案者に求める 専門性	(スマート農業、農業機械) に関する知見、ノウハウ
本市から 提供できるメリット	☒ 連携事業の広報・PR：市政記者クラブへの情報提供(報道機関へのプレスリリース)や市ホームページへの掲載等 ☐ 関連するデータ () の提供 ☒ 実施にあたっての関係機関との協議・調整のサポート： _____ _____ 太学、県、市、JA等との協議・調整 _____ ☒ その他(センター圃場や農家圃場等の実証フィールドの確保) ※上記は現時点で想定している内容です。連携する取組内容によって、 改めて市が負担・協力できる内容を協議・検討させていただきます。
その他の留意点	☒ 基本的には、市に事業費の負担が生じない提案を希望しています。 ☒ 現時点での予算措置はありませんが、提案内容により予算措置を検討することがあります。(市の事業費負担がある提案の実施に関しては、関係法令等に基づき、改めて、公募等を行います。) (以下には、個別の留意点を記載) ・ ・ ・
提案内容に関する お問い合わせ先 (事業所管課)	鹿児島市 産業局 農林水産部 都市農業センター スマート農業係 電 話：099-238-2666 メール：tosinou@city.kagoshima.lg.jp